

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー

資格更新のための研修について

第 10 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会は、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格更新のための研修の一つとなります。

更新研修の実績反映を希望される方は下記の通り手続きをしてください。

<更新研修受講終了申請方法>

- ① 合計視聴時間が 4 時間（240 分）以上になるように指定演題を複数視聴し、学術大会事務局が準備するアンケートを演題毎に回答してください。
- ※ それぞれの演題には決められた講演時間がございます。講演に遅刻もしくは途中退出した場合、その講演については視聴時間にはカウントされませんのでご注意ください。
- ② 次ページ以降の「出席確認カード」に必要事項を記入のうえ、メールまたは郵送にて日本スポーツ協会へ「出席確認カード」を提出してください（メールの場合画像データをお送りください）。その際、2 ページ目に領収書のコピーと一次救命処置（BLS）資格の認定証（コピー）を貼付してください。
- ※ BLS 資格の認定証の添付がない場合は、出席確認カードを送付いただいても更新研修修了の実績となりませんのでご注意ください。
- ※ 「出席確認カード」は日本スポーツ協会の HP からダウンロード可能です。
（トップページ>スポーツ指導者>資格更新のための研修>アスレティックトレーナー更新研修）

<提出方法>

出席確認カードをメールもしくは FAX でご提出ください。

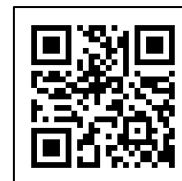
○送付先

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部 AT 担当

アドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp

※右 QR コードを読み取ると上記アドレス宛のメールが立ち上がります

FAX : 03-6910-5820



<送付期限>

2021 年 11 月 12 日（金）

<研修受講状況および資格有効期限確認方法等>

- ・ 指導者マイページからご確認ください。
指導者マイページ URL⇒<https://my.japan-sports.or.jp>
- ・ 登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。
TEL : 03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）
- ・ 既に有効期限が切れている方は、資格の更新にあたり「再登録申請書」の提出および再登録料が別途必要となる場合がありますので、出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
- ・ マイページ上の更新研修受講状況の反映には、出席確認カードの送付期限終了日から一カ月程度お時間をいただきます。 予めご了承ください。

【メールまたは FAX でご提出ください】送付期限:2021 年 11 月 12 日(金)

【件名】第 10 回 AT 学会 出席確認カード提出

【本文】以下の 3 項目を必ず記入してください。

① 登録番号(数字7桁) ②氏名(カナ) ③生年月日(西暦)

【添付書類】3点を必ずご確認の上、提出してください

必要事項を記入した出席確認カード/領収書のコピー/BLS 資格証明書・認定証等の写し

◇アドレス: drat-kakunin@japan-sports.or.jp

※右の QR コードを読み取るとメールが立ち上がります。本アドレスは送信専用です。

◇FAX:03-6910-5820

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ指導者育成部 育成課 AT 担当



日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー 更新研修

第 10 回日本アスレティックトレーニング学会学術大会

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								

＜更新研修実績の申請方法＞

- ① 合計視聴時間が 4 時間(240 分)以上になるように指定演題を複数視聴し、学術大会事務局が準備するアンケートを演題毎に回答してください。
- ② 視聴した演題に「○」をつけ、視聴時間の合計を記入してください。
- ③ **所定の欄に領収書のコピー及び BLS 資格認定証の写しを貼付のうえ、2021 年 11 月 12 日(金)までに日本スポーツ協会へメールまたは FAX にて提出してください。**

セッション形式	プログラム	時間	聴講
大会基調講演	社会におけるアスレティックトレーニング学の位置づけと貢献可能性	15分	
招待講演	教育機関におけるアスレティックトレーニング学	30分	
特別講演	ポスト・コロナ時代におけるスポーツの価値とアスレティックトレーニングの貢献可能性	60分	
シンポジウム1	TOKYOオリンピック・パラリンピックの経験から考える未来のアスレティックトレーニング ・ Tokyo2020理学療法サービス統括の立場から ・ フィットネスセンターにおけるアスリートサポートとAT活動 ・ 競技会場におけるアスリートサポートとAT活動	90分	
シンポジウム2	アスレティックトレーニング領域における価値創造 ・ 「働く人(サラリーマン)」のためのアスレティックトレーニング ・ 「(アクティブな)高齢者」のためのアスレティックトレーニング ・ 「一般の方」のためのアスレティックトレーニング	90分	
教育講演	トップアスリートへのメンタルヘルスサポート	60分	
	スポーツ脳科学のアスレティックトレーニングへの応用	60分	
	脳脊髄減少症とは:アスレティックトレーナーとして知っておくべきこと	60分	
臨床セミナー	成長期アスリートの腰部障害予防の理論と実践	60分	
	スポーツ口腔外科外傷のマネジメント	60分	
	ランニング障害予防に活かせるスポーツサイエンス	60分	
学術セミナー	良い抄録の書き方~論文投稿を見据えた抄録作成~	60分	
	アスレティックトレーナーのための調査研究入門	60分	
	実践研究の考え方と研究の進め方	60分	

合計	分
----	---

次ページも必ずご覧下さい。

＜領収書・BLS 資格認定証貼付欄＞

※ 領収書と BLS 資格証明書（写）を貼付してください。

※「出席確認カード」（本紙）は日本スポーツ協会の HP からダウンロードできます。

日本スポーツ協会 HP AT 研修会ページ ⇒

